

令和7年10月 中学校統合に関する意見交換会（要旨）

青＝人間関係・精神面

赤＝学習・行事・部活動

緑＝通学等

| 地区名 | | 生保内 | 神代 | 西明寺 | 桧木内 |
|--|-----------------|--|---|---|---|
| 日 時 | | 10/8（水）午後6時30分～ | 10/10（金）午後6時30分～ | 10/14（火）午後6時30分～ | 10/15（水）午後6時30分～ |
| 会 場 | | 田沢湖総合開発センター | 就業改善センター | 西木総合開発センター | 桧木内公民館 |
| 参加人数 | | 29名 | 10名 | 7名 | 5名 |
| 統合の組合せ 生保内・神代 西明寺・桧木内 の4校統合 | 期待すること | <ul style="list-style-type: none"> ・友達が増え、友人関係が広がる。 ・コミュニケーション能力の向上 ・友人関係の固定化からの脱却 ・いろいろな考えに触れることができる ・競争意識（向上心） ・切磋琢磨 ・部活動が充実する ・生中単独で進めば学校としてうまく機能しない可能性がある | <ul style="list-style-type: none"> ・社会性を身に付けることができる ・新しい学校が誕生することのワクワク感 ・人数が増えると学校に活気がでる ・部活動や行事の盛り上がり ・スポーツ等の充実 ・地域の活性化 | <ul style="list-style-type: none"> ・競争意識が生まれる（部活動、勉強） ・新しい友達ができる。 ・人間関係の充実 ・固定化した人間関係からの脱却 ・学習環境の充実 ・活動の幅が増える。 ・チーム・団体競技の活発化（単独チーム） ・部活動の選択肢が広がる ・仙北市内で一丸となった部（クラブ）活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域愛が育まれる ・地元に残りたい気持ちが大きくなる。 ・統合に反対している場合ではない ・地域行事の活性化、学校行事の盛り上がり ・部活動（クラブチームとの兼ね合いもあり、選択が難しい状況ではあると思うが…） |
| | 心配なこと、配慮してほしいこと | <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの仲間の中に入ることへの不安 ・統合後の子どもたちのメンタルへの配慮 ・冬のバス通学 ・朝の通学時間が早い ・通学時間が長く、生活に余裕がなくなる。 ・JRを利用した通学の提案 ・部活動は、地域移行など状況変化があり、メリットとはいいがたい ・学校を終えた後の居場所 ・生保内地区は観光資源が豊富で企業人も元気である。そういう地域から中学校が無くなると若者は減り、地域は衰退する。 ・廃校に企業を誘致するなどの施策が必要 ・生保内小と統合小の交流 ・他の3校が生保内に来る選択肢も ・教職員アンケートは参考にはならない。 ・地域住民や子どもたちの意見も聞くべき ・部活動に関わる指定校変更が出てこないか | <ul style="list-style-type: none"> ・馴染めるか不安な生徒や保護者も ・体調不良等の早退時の迎え（遠距離） ・核家族の人たちが不便を生じない仕組みを ・スクールバス運転手の確保 ・バスの安全性 ・小・中それぞれに子どもがいる場合の対応 ・各学校、地域の行事を大切に努力を ・リモート授業やバスを利用した行事 ・地域の文化のちがいが。 ・固有文化の消失。 ・地域と生徒との関わりの減少 ・統合することのよさが、見えづらい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・受験生へのストレス ・なじめない子どもが出てくる ・心のケアの充実（相談員、SC等） ・保健室を入室しやすい環境へ ・相談しやすい体制を ・各部活動の活動場所が重複するのでは。 ・部活動のクラブチームへの移行 ・地域の行事、活動への関わりが困難に。 ・通学や帰宅時間に対応できるのか ・スクールバスの本数 ・クマ対策 ・学校のない地域の衰退が心配 ・感染症等の流行が広がる可能性 | <ul style="list-style-type: none"> ・距離の遠さ 冬の通学の心配 ・スクールバスは一カ所に集合しても ・登校の時間が早い ・道路事情 地形や雪の多さも考慮 ・バスに乗らない場合の連絡 ・登校時、地域の方の見守りに期待 ・他地域の行事への参加の負担 ・これから子どもをどう増やしていくか |
| 統合の時期 令和11年度統合 | 期待すること | <ul style="list-style-type: none"> ・整ってからの統合となる | <ul style="list-style-type: none"> ・何回も移動しなくてよい ・校舎の状況を考えると妥当では | <ul style="list-style-type: none"> ・統合前の交流 | <ul style="list-style-type: none"> ・引越作業の軽減 |
| | 心配なこと、配慮してほしいこと | <ul style="list-style-type: none"> ・環境が整えば、令和11年度よりも前でも ・なぜ統合を急ぐのか。 ・10～20年後、角館との再統合の可能性がある。令和11年度統合にこだわらなくてもいいのでは。 ・あとから別で統合も可能ではないか ・統合中と生保内中との交流会 | <ul style="list-style-type: none"> ・また10年、20年後に統合になる | <ul style="list-style-type: none"> ・統合準備を一度に全部やろうとしても無理が出る。移行しながら進めていく形でもよいのでは。 ・お互い折り合いをつけることが大切。 ・地元の小学校から、近隣の比較的大きな中学校に入学を希望する人も出てくるのでは？ ・制服、体育着の準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・引越することが楽しいと思う子どもも ・受験生への配慮 ・制服をどう進めていくか |